

森永 大介 / Daisuke Morinaga

アソシエイト

東京
+81.3.6205.3644

Daisuke.Morinaga@klgates.com

略歴

東京オフィスのアソシエイト。コーポレート・プラクティス・グループのメンバー。国内外のクライアントに対し、クロスボーダー取引、外国直接投資（FDI）、ベンチャー投資・スタートアップ支援、雇用問題および各種商取引契約等に関する法的助言を行っている。特に日本の会社法、外国為替及び外国貿易法（FEFTA）その他関連法令に関するアドバイスを提供するほか、海外企業による日本子会社の設立・運営、投資案件、コーポレートガバナンス体制の構築および各種規制対応を幅広くサポートしている。

経歴

当事務所に所属以前は、国内大手玩具メーカーの法務部に在籍した後、東京を拠点とする国内法律事務所に2年間在籍し、国内商業訴訟、商業契約、雇用法 などを取り扱う。

学歴

- J.D., 慶應義塾大学法科大学院, 2013年
- B.A., 慶應義塾大学
- 最高裁判所司法研修所修了

資格

- 弁護士（第一東京弁護士会)

HUB (アラート)

- 2 June 2026, 日本、国家安全保障上の懸念を理由に外国企業による買収を阻止—対日投資審査の厳格化を示唆

出版物

- 「日本政府が国家安全保障上の理由により外国企業による買収を阻止、対内投資審査の厳格化を示唆」（*The Global Regulatory Developments Journal, Vol.3, Number 5*）（共著）

その他のメディア掲載

- 2026年4月16日、K&L Gatesのアジア太平洋地域の80名超の弁護士が『Best Lawyers 2027』および『Ones to Watch』に選出
- 2024年12月16日、K&L Gates、モザーソンによる日本の自動車部品メーカー・アツミテックの買収を支援
- 2023年10月3日、K&L Gates、ライブ配信プラットフォーム17LIVEによるシンガポールでの画期的なDe-SPAC事業統合を支援

専門分野

- コーポレート
- M&A
- 従業員の福利厚生・退職金・年金
- コーポレートガバナンス
- 新興企業及びベンチャーキャピタル

業界

- スポーツ
- 消費者製品

主な案件

Corporate

- AI分野の米国企業による日本国内の合弁会社設立案件において、設立ストラクチャー、株主間契約、種類株式設計およびコーポレートガバナンス体制の構築を支援。
- グローバル展開するアパレル・ライフスタイル企業による日本進出案件において、日本法人設立および事業立上げに関する法務支援を提供。
- 米国の大学に対し、日本における教育活動の拠点設立および運営に関する助言を提供。

- テクノロジー分野のスタートアップ企業による種類株式発行、新株予約権の発行および新株予約権付社債の発行案件において、ストラクチャリング、発行手続、会社法対応および関連書類作成を支援。

M&A

- 自動車部品業界におけるクロスボーダー株式譲渡案件について、日本法デューデリジェンス、契約交渉およびクロージング対応を支援。
- デジタルメディア・ライブストリーミング事業に関するクロスボーダー投資案件について、日本法上の法的検討および取引実行支援を提供 。
- テクノロジー企業の組織再編案件において、日本法人に関する会社法上およびコーポレートガバナンス上の論点について助言を提供。

Foreign Direct Investment / Regulatory

- AI、ソフトウェアおよびデータ関連事業に対する投資案件について、外国為替及び外国貿易法上の事前届出および事後報告規制に関する助言を提供。
- 米国の大規模ベンチャーキャピタル投資プラットフォームに対し、日本市場における投資活動および事業展開に関連して、外国為替及び外国貿易法（外為法）を含む各種規制対応に関する法務アドバイスを提供。

Labor and Disputes

- 医療機器業界の外資系企業における元従業員との労働紛争案件について、労働審判手続および関連する労務対応を支援。
- 海外債権者による日本国内資産に対する強制執行案件において、振替社債その他金融資産に対する差押えおよび換価手続に関する助言を提供。
- グローバルに事業を展開するデジタルプラットフォーム企業に対し、従業員不正に関する内部調査およびコンプライアンス対応について法務アドバイスを提供。